

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名 WRC活用推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域スポーツ課 スポーツ交流係

電話番号：058-272-1111(内2619)

E-mail：c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,445 千円 (前年度予算額： 3,445 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,445	0	0	0	0	0	0	0	3,445
要求額	3,445	0	0	0	0	0	0	0	3,445
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

世界最高峰のレースであるF I A世界ラリー選手権の日本ラウンド「ラリージャパン」については、令和4年11月に岐阜県、愛知県で開催された（国内での開催は12年ぶり。）そして、令和5年度以降は、豊田市及び恵那市が主体となり、引き続き本大会を誘致し、開催していくこととなった。岐阜県は開催支援委員会のスーパーバイザーとして、広域広報及び開催機関との調整を行うこととなった。

また、本大会の開催に伴い、国内外から選手、関係者、観戦者が集まるため、「清流の国ぎふ」の魅力を発信する絶好の機会である。

(2) 事業内容

- 選手・関係者へのおもてなし
 - ・県産品のPR（岐阜県知事賞など）
 - ・国内外の選手等への記念品の配布
- ラリージャパンにおける県の魅力発信
 - ・観戦・観光ブックの作成・配布
 - ・県PRブースの出展

(3) 県負担・補助率の考え方

「ぎふ」の観光資源を国内外に積極的にPRし、活力ある地域づくりを推進していくためには、県での費用負担が妥当。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	887	記念品等
委託料	2,558	観戦・観光ブックの作成、県PRブース
合計	3,445	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・岐阜県清流の国スポーツ振興条例第9条
- ・第2期岐阜県清流の国スポーツ推進計画
(IV地域資源を活かしたスポーツによるまちづくり)

(2) 後年度の財政負担

大会開催の経済波及効果を勘案しながら、事業の継続性を検討していく。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

ラリージャパンを岐阜県・愛知県で継続的に開催することで、「清流の国ぎふ」の魅力を国内外から集まる選手、関係者、観戦者に向けて発信する。

加えて、地域住民へのモータースポーツのさらなる普及・振興につなげる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率

○指標を設定することができない場合の理由

指標として示す適正なものがない

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %
令和 3 年度	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %
令和 4 年度	地域住民へのモータースポーツの普及・振興につなげるとともに、「清流の国ぎふ」の魅力を国内外に発信するため、表彰台登壇者への岐阜県知事賞の贈呈、選手・関係者・マスコミへの参加記念品の配布、観戦・観光ブックの作成・配布及び会場イベント等での県内観光資源等のPRを実施した。
	指標① 目標： _____ 実績： _____ 達成率： _____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	本大会は「清流の国ぎふ」の魅力を国内外へ発信する絶好の機会であるとともに、大会を通じて、地域住民におけるモータースポーツの普及・振興につなげることができる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 3	大会を通して「清流の国ぎふ」の魅力を国内外に発信するとともに、各種イベントでのPRにより、地域住民へのモータースポーツの普及・振興が図られている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	開催市だけでなく、県として広域広報や「清流の国ぎふ」の魅力発信を実施することで、県全体におけるモータースポーツの普及・振興につながっている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 主催者や開催市、愛知県等と連携しつつ、大会を通じて、「清流の国ぎふ」の魅力をより積極的にPRし、地域住民におけるモータースポーツの普及・振興や地域活性化、観光振興につなげていく必要がある。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 地域に根ざしたイベントとして、より一層地域住民にモータースポーツの普及・振興を促し、地域活性化や観光振興を推進していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】